平成26年度「岐阜県ふるさと教育週間」実施報告書

学 校 名	岐阜県立多治見工業高等学校
実 施 期 間	平成26年9月20日(土)、11月8日(土)~9日(日)
実 施 概 要	①地域清掃活動 ②東濃特別支援学校「窯まつり」 ③東濃西部少年センター主催啓発活動 ④養正公民館まつり
実施内容	学習・取組の分野 □自然 □歴史 □文化 □産業 ■その他
	公開の方法 □授業公開 □成果発表 ■交流活動 □講演会等
	■地域行事等参加 □その他
来校者数	保護者 10 人 計 10 人
	地域関係者 0 人
実施 状況	・「クリーンアップ多工」地域清掃活動(9月20日(土))、生徒21 2名、保護者7名および職員24名で通学路等、日頃地域の方にお世話 になっているところの清掃を行った。本校校区にある小学校の運動会と 重なり、地域の方の参加はなかった。
	・東濃特別支援学校で行われた「窯まつり」(11月8日(土))に13 名の生徒がボランティア活動に参加し、特別支援学校生との交流を行っ た。
	・東濃西部少年センター主催の多治見啓発活動(11月8日(土))に9 名の生徒会執行部が参加、自分たちで明るい街作りをしようと訴えた。
	・校区にある「養正公民館まつり」のボランティア活動(11月8日(土)・ 9日(日))に9名の生徒が参加し、ミニ電気機関車の乗車体験、模擬 店準備等の手伝いを行い地域の方々と交流を深めた。
成果及び課題	「クリーンアップ多工」今回初めての参加、そして、子供と一緒にチョピリ照れ臭かったです。来年も機会があれば、またチョッピリ照れてみたいです。(保護者)
	・「ボランティアスタッフとして先生、生徒の皆さんに大変ご活躍いただきました。大勢の地域の方が来館くださり、年一度の祭りを盛況に終えることができました。地域や地域の関係団体がふれあい交流できる機会として、来年も開催予定です。今後もご協力よろしくお願いします。(公民館館長さん)
	・地域の方から「若い子が来てくれると私達も元気になる。」等の言葉をいただきました。
	・障がいをもった方が行う祭りというと、トラブルが多発したり、上手く意思疎通ができないイメージができがちですが、窯祭りに参加することによって印象がガラッと変わります。こちらが学ぶべきことばかりでした。今回の活動でボランティアに対する意識が変わりました。